

スポンサー付きゲスト アカウント用に設定された ISE の SMS 通知

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[警告](#)

[Process](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は (後援されたゲスト アカウントのための SMS) 通知を Short Message Services (SMS) 設定するのに使用されるプロセスを説明したものです。Cisco はエンジン (ISE) が SMTP に SMS ゲートウェイ システムを使用するサービスを示します。ISE は Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) サーバに SMS/SMS ゲートウェイで資格情報を転送する電子メールを送信します、:

- 電子メール メッセージはデフォルト宛先 (この場合 sms@cisco.com) に送信 されます。
- メッセージが SMS ゲートウェイで着けば、テンプレートは検査され、モバイル数は取付けられます。
- SMS ゲートウェイはその数にそれからメッセージを転送します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ISE 手順の基本的な知識
- SMS/SMS ゲートウェイ システムの基本的な知識

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco SMTP に SMS ゲートウェイ システムに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。こ

のドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。 ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

警告

- SMS 通知は自己登録のためにスポンサーのためにゲスト アカウントを作成しただけ、サポートされません。
- ISE は「レイアウト」フィールドの可変代替だけをサポートします。「宛先」フィールドは SMS ゲートウェイアドレスだけ含まれているはずですが。「宛先」フィールドで 04xxxxxxx@sms-cisco.com (Cisco バグ ID [CSCtu25982](#)) を実現させるのにこのような HTML タグを、「%mobilenumber%」使用できません。

Process

1. 管理 ウィンドウから、**ウェブ ポータル 管理 > スポンサー グループ**を選択して下さい。適切なスポンサー グループに「YES にアクセス許可セットを送信 する SMS が」。あることを確認して下さい
2. Administration メニューから、**システム > 設定 > SMTP サーバ**を選択して下さい。SMTP サーバ設定を設定して下さい。
3. Administration メニューから、**ウェブ ポータル 管理 > 設定 > スポンサー > 言語テンプレートを > [言語] > 設定 SMS テキスト通知**選択して下さい。サブジェクト、宛先 (SMS ゲートウェイ eメールアドレス)、およびレイアウトを設定して下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)